

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	64	通いの場やグループホームに馴染みの方や地域の人々の訪問が少ない。	家族については月1回の面会を希望。また地域の人々には行事や慰問時に来園を希望。	広報や報告書に記載し、また家族の面会時には声をかける。敬老会、納涼祭の行事には、毎戸にチラシを配布する。	12か月
2	35	避難訓練(夜間・火災・地震)に緊急時連絡網を使用しているが、スムーズに連絡ができなかった。	緊急時、連絡網を把握し、すぐに駆けつけスムーズに誘導、避難することができる。	マニュアルや緊急時連絡網を各棟の見やすく、わかりやすい場所に掛けておく。(緊急時すぐに手に取り行動できる)	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。